

令和5年度 メディア説明会 道路雪対策関係資料



国土交通省 北陸地方整備局
富山河川国道事務所
Toyama Office of River and National Highway

1. 富山河川国道事務所 除雪計画の概要(1)

体制) 「北陸地方整備局防災業務計画書」に基づき令和5年11月1日から令和6年3月31日まで「道路雪害対策富山支部」を設置。降雪・積雪・凍結等の気象状況・交通状況等に応じて、「平常・注意・警戒・非常」の4ランクの体制をとります。

管理) 直轄管理は一般国道8号・41号・156号・160号・470号の全5路線
車道除雪延長217.1km 歩道除雪延長131.9km

除雪) 除雪作業は、管理区間を8工区に区分し、富山・高岡・黒部・能越の4国道維持出張所・8除雪ステーションにより実施します。

除雪車両) 除雪車 計85台 (車道用61台、歩道用24台) ※除雪トラック2台更新

車両の種類：除雪トラック・除雪グレーダ・凍結防止剤散布車・ロータリ除雪車・除雪ドーザ・小形除雪車

施設) 消雪設備 約48km、融雪設備 約12,000m²

情報収集：道路情報カメラ 175基 (昨年度比 5基増) ※、雪量観測所 8箇所 等

情報提供：道路情報板63基、気温表示板・凍結表示板36基 等

※トンネル内のカメラ等を除く



除雪ステーション



道路情報板



気温表示計

1. 富山河川国道事務所 除雪計画の概要(2)

令和5年度 富山河川国道事務所 除雪区間



出張所	工区	除雪ステーション	区間	延長
富山国道維持出張所	富山工区	富山除雪ステーション	国道8号 富山市水橋二杉～高岡市下石瀬 21.7km 国道41号 富山市栗山～富山市金泉寺 14.0km	35.7km
	片掛工区	片掛除雪ステーション	国道41号 岐阜県飛騨市神岡町谷～富山市栗山 20.6km	20.6km
高岡国道維持出張所	小矢部工区	小矢部除雪ステーション	国道8号 高岡市四屋～石川県河北郡津幡町字九折 20.8km 国道8号 高岡市福岡町木舟～小矢部市芹川 2.0km	22.8km
	砺波工区	砺波除雪ステーション	国道156号 砺波市庄川町小牧～高岡市四屋 28.6km	28.6km
黒部国道維持出張所	入善工区	入善除雪ステーション	国道8号 朝日町境～魚津市平伝寺 26.8km	26.8km
	滑川工区	滑川除雪ステーション	国道8号 魚津市平伝寺～富山市水橋二杉 22.0km	22.0km
能越国道維持出張所	高岡工区	高岡除雪ステーション	国道8号 高岡市下石瀬～高岡市四屋 4.3km 国道160号 氷見市脇～高岡市四屋 26.2km	30.5km
	能越工区	氷見除雪ステーション	国道470号 七尾市大泊～高岡市池田 30.1km	30.1km
4出張所	8工区	8除雪ステーション	・8号 97.6km・41号 34.6km・156号 28.6km・160号 26.2km ・470号 30.1km	217.1km



除雪トラック



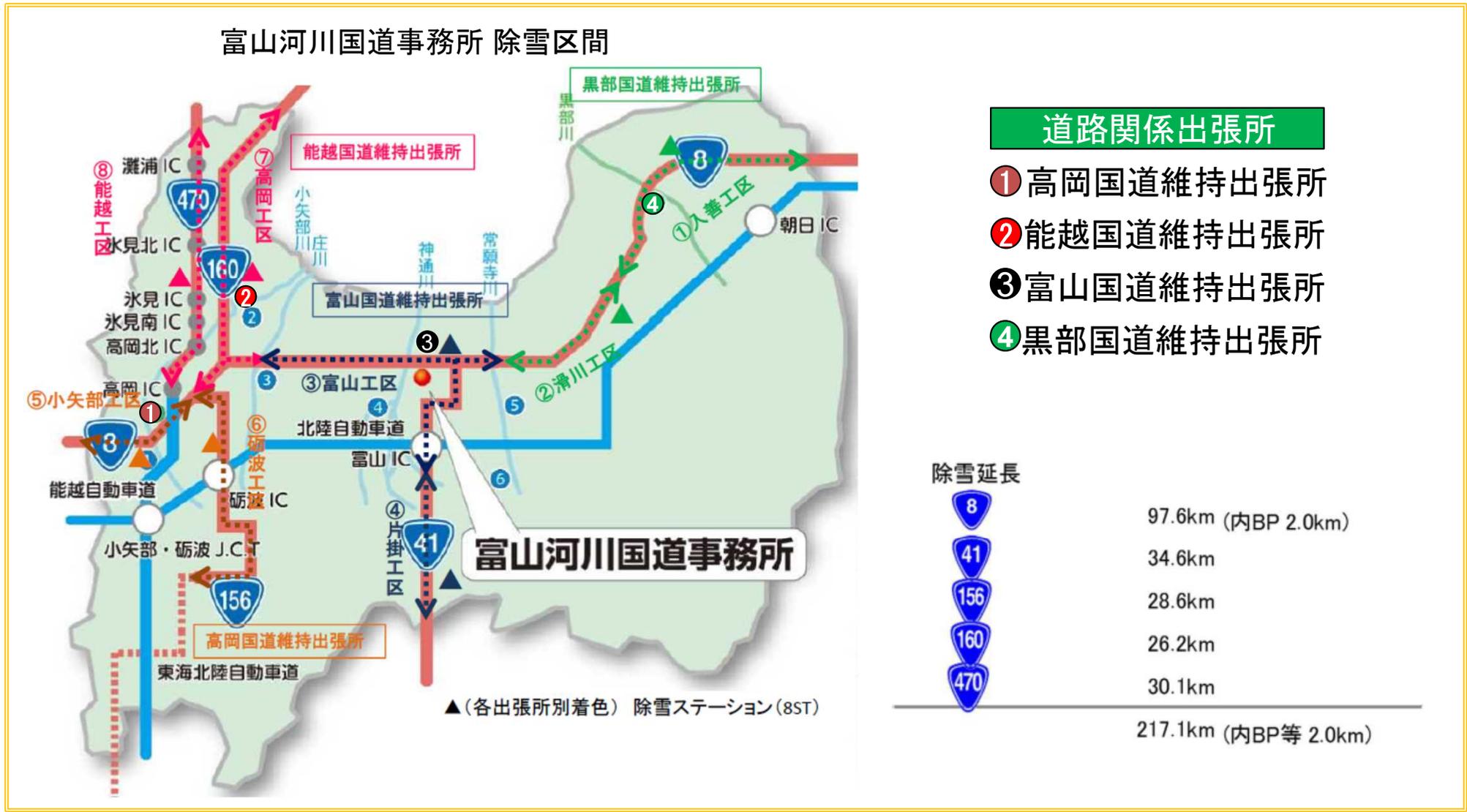
凍結防止剤散布車



小形除雪車

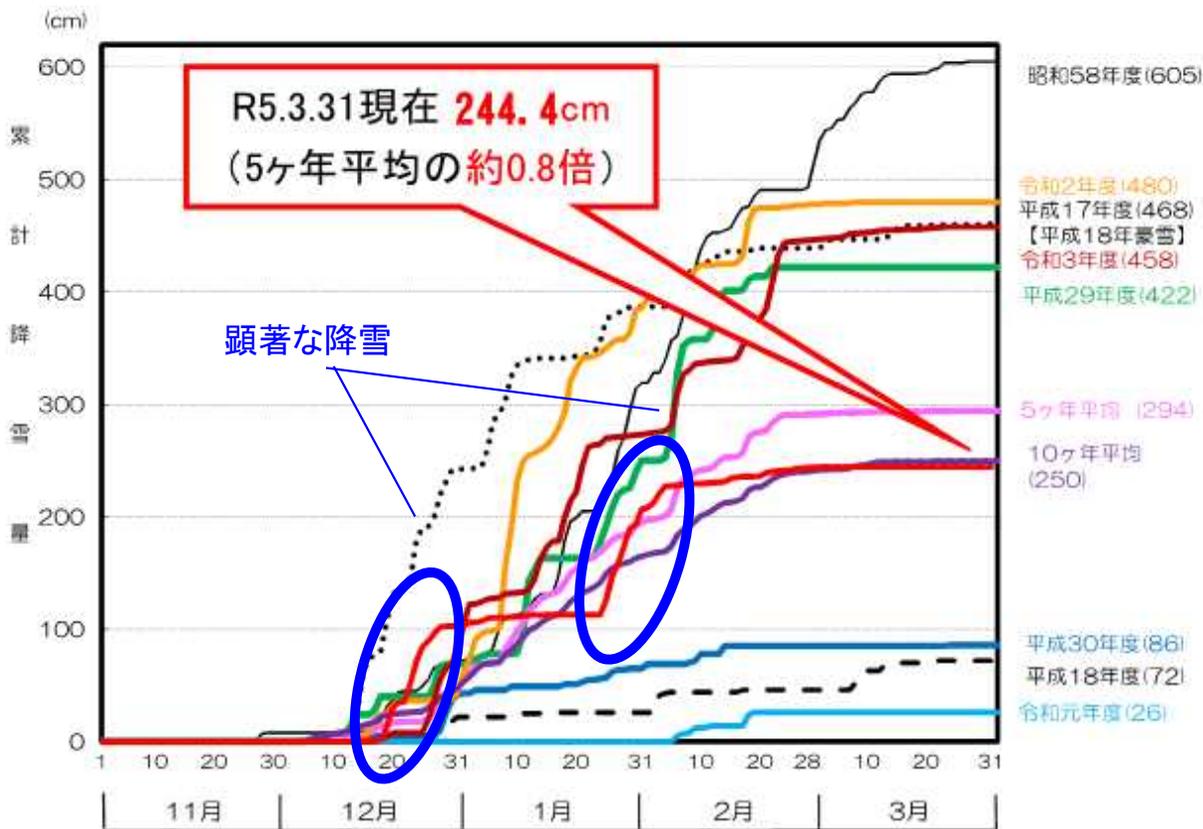
1. 富山河川国道事務所 除雪計画の概要(3)

- 5路線（一般国道8号・41号・156号・160号・470号）、約217kmを、富山・高岡・黒部・能越の4国道維持出張所に分け、除雪ステーションを8箇所・8工区に分けて、除雪を行う。
- 除雪機械は、除雪トラック、除雪グレーダ、ロータリ除雪車等合計85台（2台増強）で除雪にあたる。



2. 昨冬までの降雪状況(累加降雪量)

- 令和4年度の累計降雪量は244.4cmで過去5ヶ年年平均の約0.8倍
- 令和4年度の除雪車初出動は、12月14日
- 12月下旬、1月下旬に顕著な降雪を観測



富山河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量
(8観測地点の加重平均、令和5年3月31日 8:30現在)

除雪車初出動 (平成30年～令和4年)

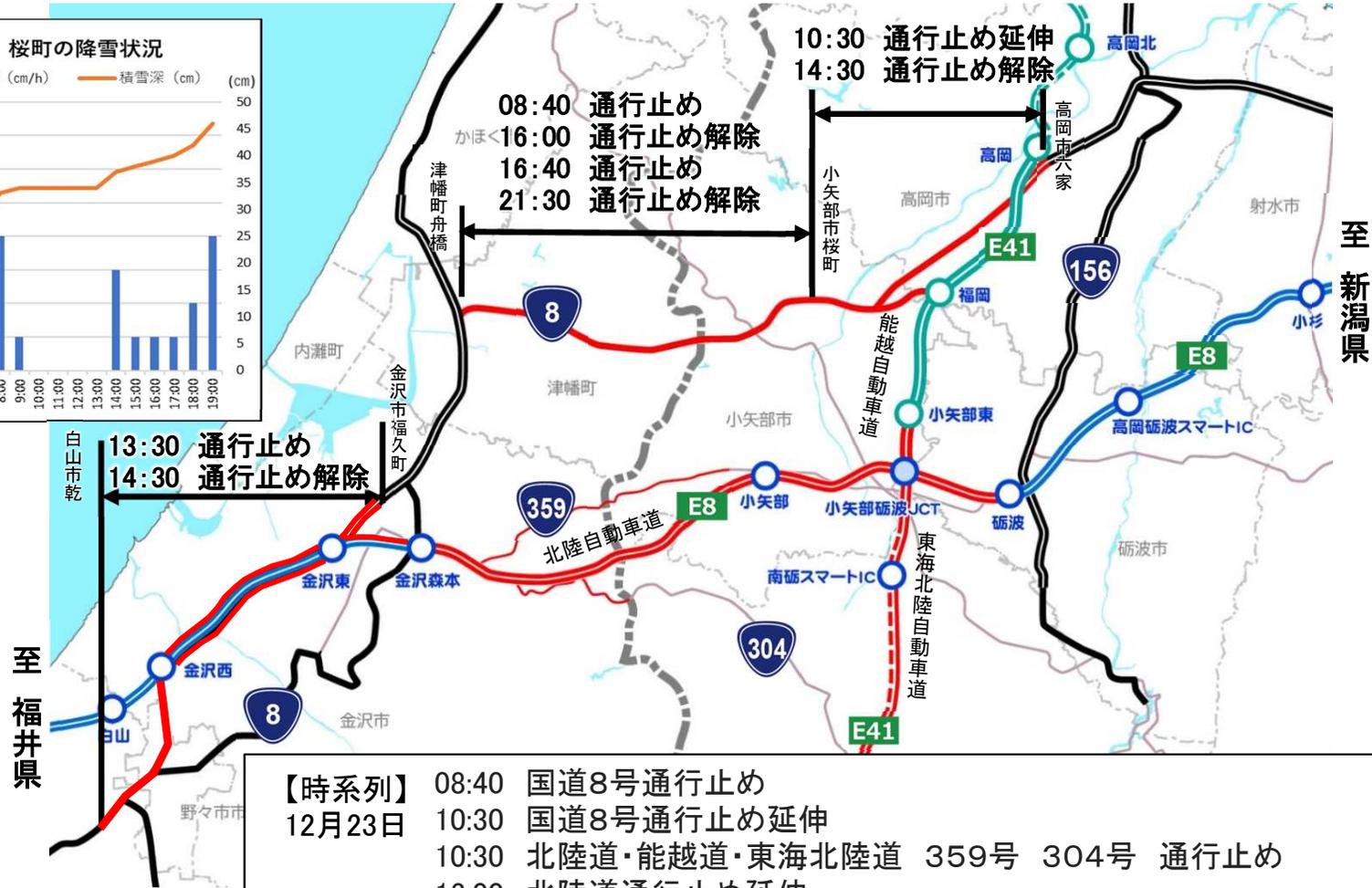
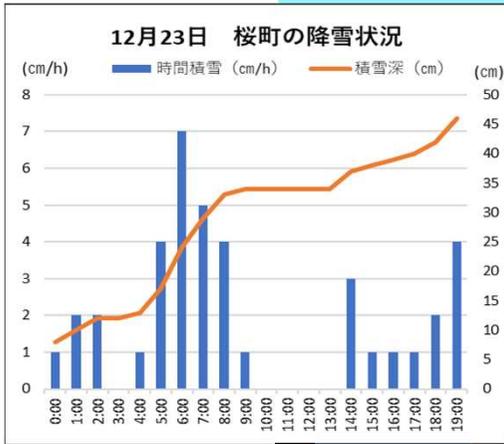
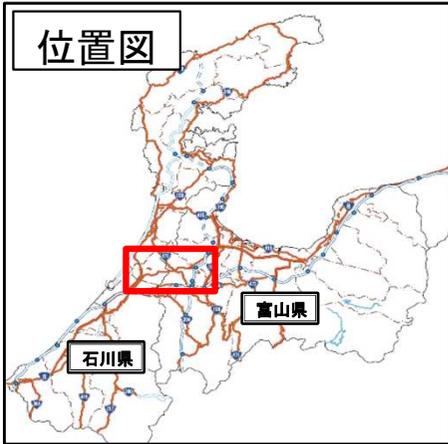
路線	R1	R2	R3	R4
除雪工区	片掛	片掛	片掛	入善
月日	2/5	12/15	12/18	12/14



R4/12/14 入善工区除雪車初出動

2. 令和4年12月23日 R8富山～石川 降雪対応

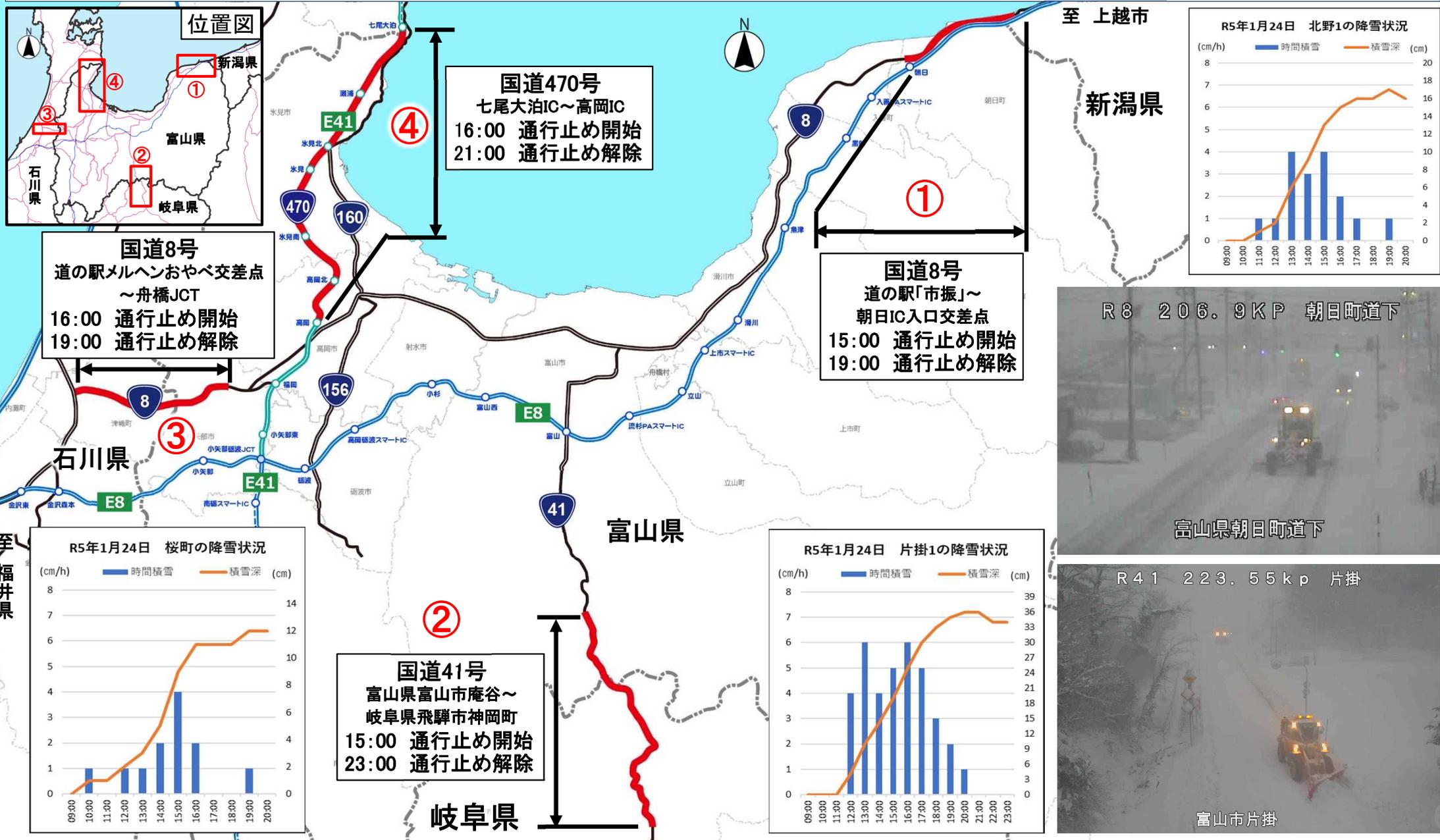
- 国道8号・北陸道・並行する国道等の通行止めを実施。(8:40国道8号 10:30北陸道・並行する国道等 通行止め)
- 集中除雪を行い16:00に通行止めを解除したが、登坂不能車が発生し、再び通行止めを実施。21:30に通行止めを解除した。



【時系列】	12月23日	内容
08:40	国道8号	通行止め
10:30	国道8号	通行止め延伸
10:30	北陸道・能越道・東海北陸道	359号 304号 通行止め
13:00	北陸道	通行止め延伸
13:30	国道8号	通行止め一部追加
14:30	国道8号	通行止め一部解除
16:00	国道8号	通行止め解除
16:00	北陸道・能越道・東海北陸道	359号 304号 通行止め解除
16:40	国道8号	通行止め
21:30	国道8号	通行止め解除

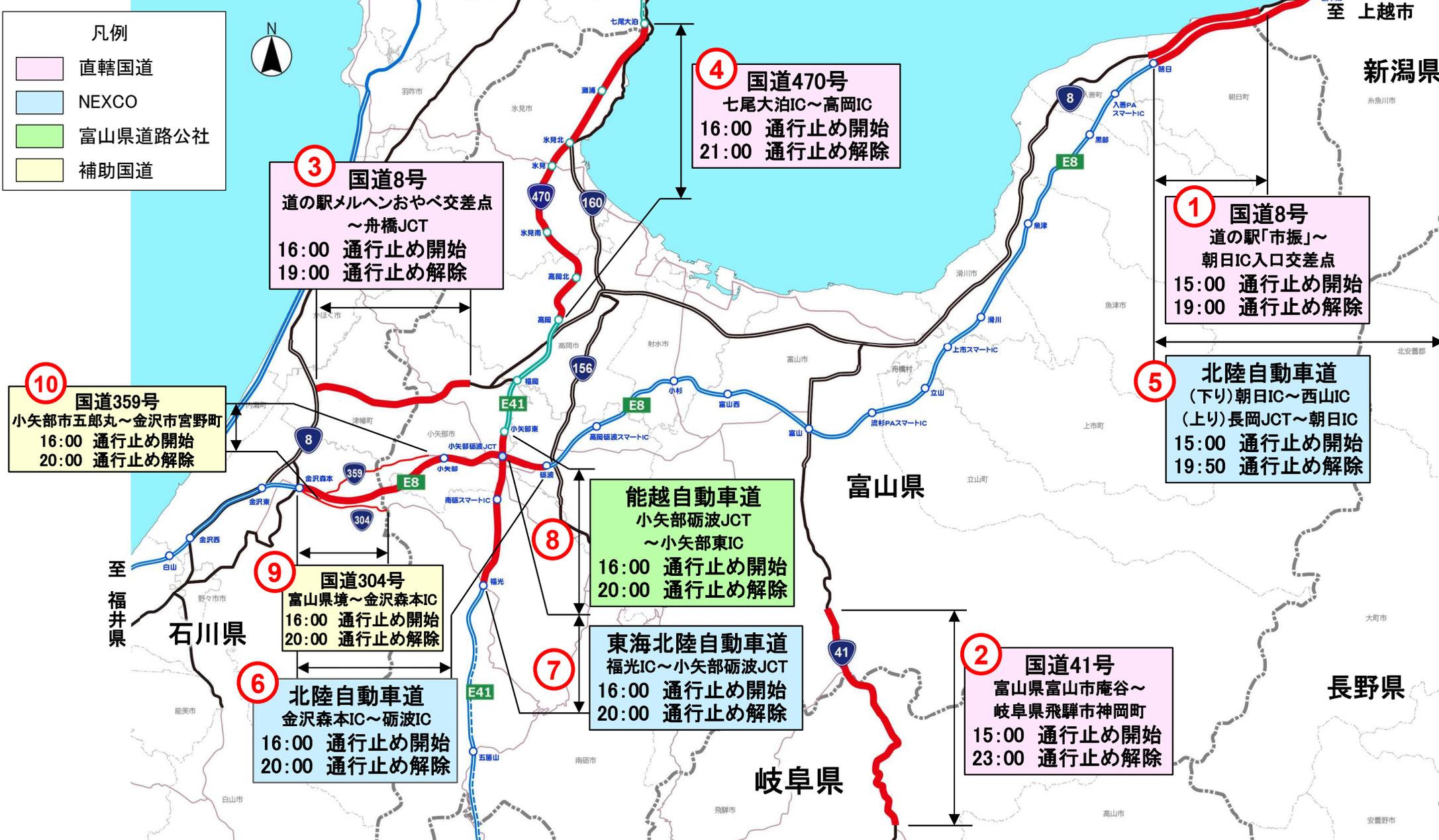
2. 令和5年1月24日 富山県内直轄国道の降雪対応

- 国道8号・41号・470号の予防的通行止めを実施。(15:00より R8新潟県境・R41岐阜県境/16:00より R8石川県境・R470富山県全区間)
- 集中除雪を行い、23:00にすべての通行止めを解除した。(19:00にR8新潟県境・R8石川県境/21:00 R470/23:00 R41岐阜県境)



2. 令和5年1月24日 富山県内直轄国道・高速道路・補助国道の降雪対応

- 国道8号・41号・470号の予防的通行止めを実施。国道8号と並行する北陸道や補助国道も通行止めを実施。
- 集中除雪を行い、23:00にすべての通行止めを解除した。並行路線の通行止めも20時まですべての通行止めを解除。



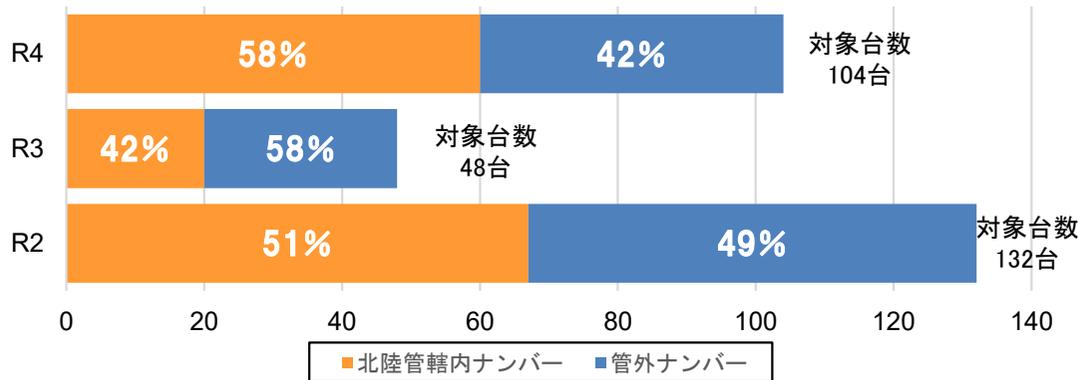
2. 昨冬(令和4年度)の降雪状況(立ち往生発生状況)

- 令和4年度は直轄国道で発生した立ち往生は173台※1
- 地域名を確認できた車両は104台、その内、北陸管内※2 の地域名車両は60(58%)

立ち往生車両発生件数一覧表 (令和5年3月31日現在)

道路種別	県名			北陸計	
	新潟県	富山県	石川県		
一般国道	7号	5	-	-	5
	8号	94	11	7	112
	17号	19	-	-	19
	18号	5	-	-	5
	41号	-	1	-	1
	49号	12	-	-	12
	116号	6	-	-	6
	160号	-	8	-	8
	470号	-	1	4	5
合計	141	21	11	173	

地域名別ナンバー比較



※1 北陸地方整備局において、巡回等により確認した件数
 ※2 新潟、長岡、上越、富山、石川、金沢ナンバー



図2：立ち往生発生箇所状況

- 立ち往生車両は、ノーマルタイヤやスタッドレスタイヤであっても年数が経過したタイヤを装着した車両

■ 令和4年度 立ち往生車両のタイヤの状況 [タイヤ種別判明車両台数 99台※1]

<R5.1.24 国道18号>



ノーマルタイヤ 7台

<R4.12.19 国道8号>



スタッドレスタイヤ 92台

※1 北陸地方整備局において、巡回等により確認した件数のうちタイヤ種別が判明した車両の台数

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み

I 冬期の道路交通を取り巻く環境

- 近年、24時間降雪量の増大、積雪深さの観測史上最大の更新など、雪の少ない地域も含め、**短期間の集中的な大雪**※が局所的に発生
※：大規模な車両滞留や長時間の通行止めを引き起こす恐れのある大雪
- 道路ネットワークの整備が進む中で、車社会の進展、輸送の小口多頻度化等により、国民生活や企業活動の道路交通への依存が高まっている一方、**幹線道路上の大規模な車両の滞留は、社会経済活動のみならず、人命にも影響を及ぼすおそれ**
- 短期間の集中的な大雪時に**、通常時と比べて自動車の利用台数に**変化が見られたケースも存在**
⇒ 冬期の道路交通を取り巻く環境にも**変化の兆し**(鉄道の計画運休の社会への浸透も参考に、道路の通行止めに対しても理解を促進)

II 大雪時の道路交通確保に向けたこれまでの取り組み

1. 繰り返し発生する大規模な車両滞留

- 短期間の集中的な大雪時に大規模な車両の滞留が繰り返し発生、解消までに数日間を要するケースもある**
- 高速道路と、並行する国道等を交互に通行止めし、交通を確保する観点から通行止めを躊躇した結果、大規模な車両滞留につながったケースもあった**

2. 道路管理者等によるこれまでの主な取り組み

- 異例の降雪が予想される場合、「大雪に関する緊急発表」を行うなど道路利用者に注意喚起を実施
 - 関係機関の連携強化を図るため、**地域単位で「情報連絡本部」を設置**
 - 予防的通行規制**区間の設定、除雪体制の応援等を実施
 - 平成26年の災害対策基本法改正に基づき、道路管理者による立ち往生車両・放置車両等の移動が可能
- ⇒ これらの取り組みを実施している一方で、大規模な車両滞留や長時間の通行止めが繰り返し発生している

III 大雪時の道路交通確保に対する考え方の転換

これまでの考え方

短期間の集中的な大雪時は、「自らが管理する道路を出来るだけ通行止めしないこと」や「**高速道路と並行する国道等を交互に通行止めし、道路ネットワークを確保すること**」を目標として対応

今後の考え方

「**人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避すること**」を基本的な考え方として対応

IV 大雪時の道路交通確保に向けた取り組みの強化

1. 道路管理者等の取り組み

(1) ソフト的対応

- タイムライン(段階的な行動計画)の作成**
 - ・関係機関と連携し躊躇なく通行止めを実施・合同訓練実施
 - ・気象予測精度向上
- 除雪体制の強化**
 - ・地域に応じた体制強化・道路管理者間の相互支援などの構築
- 除雪作業を担う地域建設業の確保**
 - ・契約方法の改善・予定価格の適正な設定等
- 除雪作業への協力体制の構築**
 - ・道路協力団体等地域や民間団体が参加できる仕組み等
- チェーン等の装着の徹底**
 - ・短期間の集中的な大雪の場合は、チェーン規制によらず躊躇なく通行止めを実施
- 短期間の集中的な大雪時の行動変容**
 - ・出控え等の要請と社会全体のコンセンサス
 - ・通行止め予測等の繰り返しの呼びかけ、対象の拡大、内容の具体化
- 短期間の集中的な大雪時の計画的・集中除雪の実施**
 - ・広範囲での通行止め、高速道路と並行する国道等の同時通行止めと集中除雪による物流等の途絶の回避
 - ・リスク箇所の事前把握と監視強化
- 立ち往生車両が発生した場合の迅速な対応**
 - ・滞留状況を正確に把握するための体制確保
 - ・躊躇ない通行止めの実効性を高めるためのメルクマール、トリガーをタイムラインに位置づけ
 - ・滞留車両への物資や情報等の適切な提供
 - ・地方整備局等が主体となった乗員保護

(2) ハード的対応

- 基幹的な道路ネットワークの強化**
 - ・地域の実情に応じて、高速道路の暫定2車線区間や主要国道の4車線化、付加車線等を通じ、**大雪の観点からもネットワークを強化**
- スポット対策、車両待機スペースの確保**
 - ・カメラ増設、ロードヒーティング等の消融雪設備の整備
 - ・**中央分離帯開口部やUターン路の整備**等

2. 道路利用者や地域住民等の社会全体の取り組み

- 短期間の集中的な大雪時の行動変容(利用抑制・迂回)**
 - ・通行止めの必要性やジャストインタイムの限界への理解の促進
- 冬道を走行する際の準備**
 - ・チェーン等の装備の備え

3. より効率的・効果的な対策に向けて

- 関係機関の連携の強化
- 情報収集・提供の工夫
- 新技術の積極的な活用

図10：大雪時の道路交通確保対策中間とりまとめ 概要（令和3年2月） 冬期道路交通確保対策検討委員会

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(広報)

短期間の
集中的な
大雪時の
行動変容

早期の雪道への備え

■ 早期の冬用タイヤへの交換呼びかけ

- 北陸信越運輸局富山運輸支局と連名で啓発チラシを作製。
- 道の駅等に加え、大型車ディーラー、タイヤ商工組合加盟店、北海道・沖縄を除く全国のトラック協会に配付。(8,000部×2パターン)
- 県内の業界誌にも掲載された。



3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(広報)

短期間の
集中的な
大雪時の
行動変容

出控え要請

- 大雪時の「出控え」など協力要請
- 雪道のもしもの備えを呼びかけ

**大雪
予想時**

**不要不急の
外出は控えて!**

大規模な車両滞留を
発生させないために
ご協力をお願いいたします。

雪みち情報・ライブカメラ・ツイッター
外出前にチェック!
全国の雪みち情報「おしえて!雪ナビ」

冬タイヤ、
チェーンはもちろん、車内にもしもの備えを!

反則金	大型	普通	二輪	原付
	7千円	6千円	6千円	5千円

国土交通省 公益社団法人 雪センター

図 1 2 : 冬期啓発ポスター

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(広報)

短期間の
集中的な
大雪時の
行動変容

出控え要請

■ 緊急発表や共同会見^(※)によるメディアを通じた「大雪リスク」広報

■ 出控えや広域迂回の呼びかけ

※ 新潟地方気象台、国土交通省 北陸地方整備局、北陸信越運輸局、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社の連名記者発表時は最大限の呼びかけが必要



国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和5年1月19日14:00
記者発表

発信元

国土交通省 北陸地方整備局
東日本高速道路株式会社新潟支社
中日本高速道路株式会社金沢支社
国土交通省 北陸信越運輸局
気象庁 新潟地方気象台

緊急発表に伴う共同会見

1月23日からの気象の見通し、大雪時の道路交通に関する情報等について、現状と今後の状況の説明・解説を行う共同会見を実施します。

1. 日時：令和5年1月20日(金) 11:00～

2. 場所：北陸地方整備局 4階 災害対策室

富山河川国道事務所 3階 大会議室

金沢河川国道事務所 1階 会議室

※ 北陸地方整備局で行う共同会見を富山河川国道事務所と金沢河川国道事務所でもWEB中継いたします。

また、各事務所においては、富山地方気象台、金沢地方気象台が参加します。

3. 備考：会場への立ち入りは、報道機関のみとさせていただきます。

取材をご希望の方は、入館時間10:30からになります。

入館手続きがありますので、時間に余裕をもってご来庁をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。

道路状況・気象状況についてのお問い合わせ先

【気象の見通しに関すること】 気象庁 新潟地方気象台	気象防災情報調整官	おおくさ けんすけ 大杉 健介	電話 025-281-5872 (代表)
【国が管理する道路に関すること】 国土交通省 北陸地方整備局	道路管理課長	とくはし よしゆき 徳橋 良幸	電話 025-280-8880 (代表)
【高速道路に関すること】 東日本高速道路株式会社	お客さまセンター	電話 0570-024-024	
	※ ナビダイヤルをご利用にならない場合	電話 03-5308-2424	
中日本高速道路株式会社	お客さまセンター	電話 0120-922-229	
	※ フリーダイヤルをご利用にならない場合	電話 052-223-0333	
【公共交通機関に関すること】 国土交通省 北陸信越運輸局	安全防災・危機管理調整官	いしづき ひであき 石月 秀明	電話 025-285-9000 (代表)

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 石川県政記者クラブ	新潟政記者クラブ その他・専門紙	富山県政記者クラブ
------------------------	---------------------	-----------

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(広報)

短期間の
集中的な
大雪時の
行動変容

出控え要請

- 緊急発表や共同会見^(※)によるメディアを通じた「大雪リスク」広報

- 出控えや広域迂回の呼びかけ

〈令和4年度〉

- 令和4年12月22日： 緊急発表に伴う共同会見
- 令和4年12月28日： 年末年始の気象に関する共同会見
- 令和5年 1月20日： 緊急発表に伴う共同会見



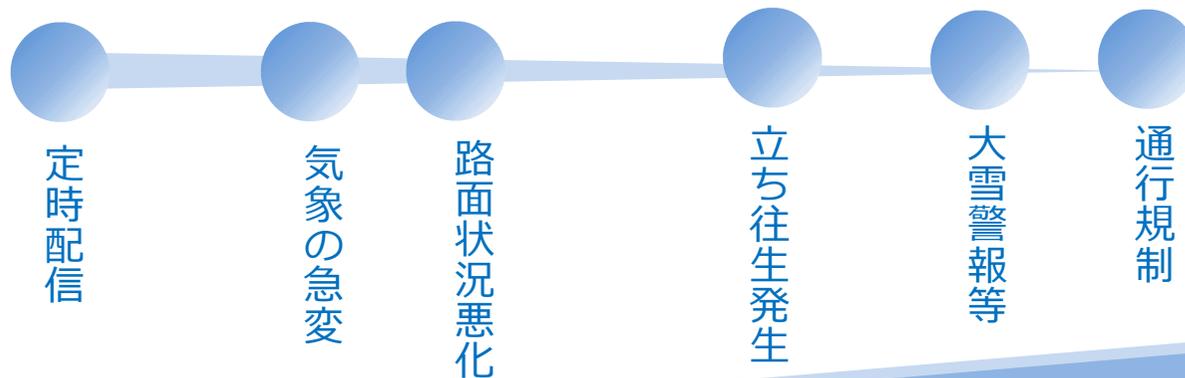
※新潟地方气象台、国土交通省 北陸地方整備局、北陸信越運輸局
東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(広報)

短期間の
集中的な
大雪時の
行動変容

リアルタイムな情報発信

■ SNSによる道路状況のリアルタイム発信



3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(ソフト対策)

タイムライン
(段階的な
行動計画)

情報連絡本部による 関係機関との連携

- 大雪等の異常気象等により主要幹線道路で立ち往生車両等の除雪障害の発生、交通事故の頻発、大規模な交通渋滞が懸念される場合には、関係機関による「情報連絡本部」を設置
- 交通事故・渋滞・交通規制・除雪作業の状況等の情報を一元的に収集・共有し、道路利用者や地域住民に情報発信



Web会議による情報共有

タイムライン
(段階的な
行動計画)

実行力を高める実働訓練

- 降雪期の前に、関係機関と連携した通行規制のオペレーション、除雪車による車両牽引などの実働訓練により大雪時の対応を確認し実行力を強化



除雪ドーザでの牽引移動



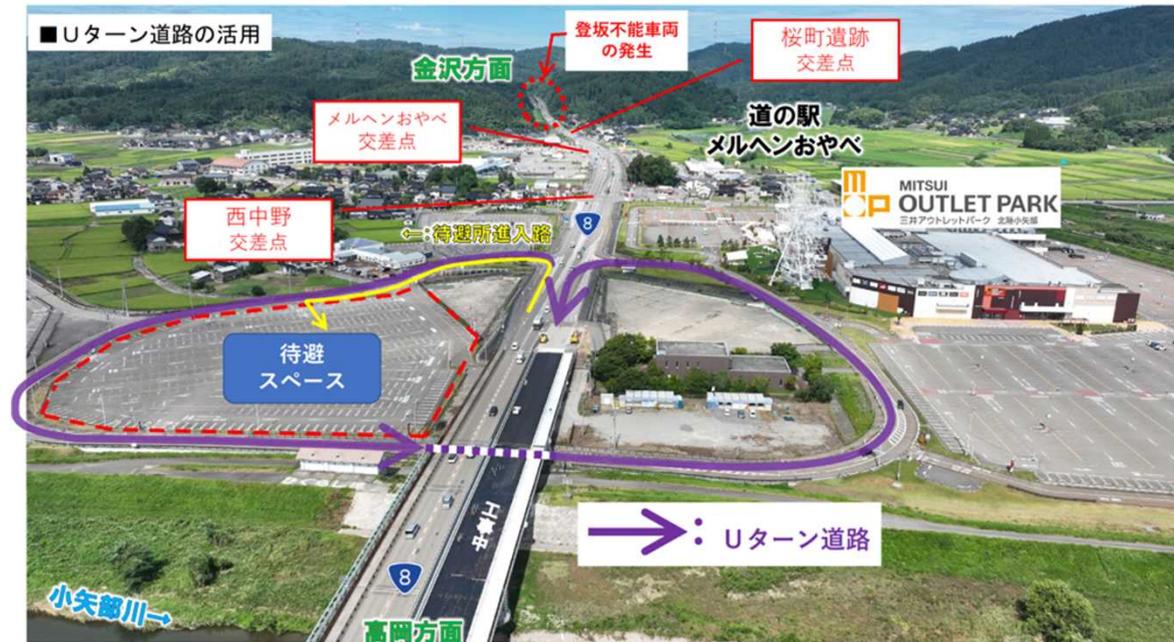
JAFへの出動要請

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み

スポット
対策・待機
スペース
確保

チェーン着脱場・待機所

- 予防的通行規制区間や急勾配区間前後にチェーン着脱場や待機所を整備



富山県内初となる民間との覚書締結となる車両待避場の確保
(三井アウトレットパーク北陸小矢部)

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み

立ち往生車
両が発生し
た場合の迅
速な対応

緊急脱出用具の実装

- 布製タイヤカバーやラチェット式タイヤチェーンなどの比較的簡単に装着可能な緊急脱出用具を除雪STに配備し、立ち往生車両の自走排除を推進



写11：立ち往生車両の状況



写12：緊急脱出用具（布製タイヤカバー）



写13：緊急脱出用具
（ラチェット式タイヤチェーン）

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(ハード・ソフト対策)

立ち往生車
両が発生し
た場合の迅
速な対応

乗員保護活動

- 地方整備局を中心に関係自治体・団体と協力し、大規模な車両滞留が発生した場合は、安否確認や食料配布、宿泊地への移送等の乗員保護活動を実施



写14：乗員保護活動状況

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(ハード対策)

除雪作業を
担う地域
建設業
の確保

除雪装置の自動化

- 複雑な操作を必要とする除雪機械装置をICT技術を活用し自動制御することにより、機械操作の省力化を図り安全性・生産性を向上

【フロントプラウ】
道路脇に雪を寄せる装置

【グレーダ装置】
路面の圧雪を削り取る装置



【サイドシャッタ】
交差点などに雪を残さない装置

図16：除雪装置の自動化イメージ

3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(ソフト対策)

除雪作業を
担う地域
建設業
の確保

除雪機械シミュレーター

- 複雑な操作を必要とする除雪機械の運転操作への習熟を図るとともに、除雪作業の将来的な担い手育成のため、ゲーム感覚でも操作学習可能なシミュレータを開発



3. 冬期道路交通確保に向けた取り組み(自治体支援)

除雪体制
の強化

除雪車の貸し出しによる 地方道路除雪支援

- 地方整備局に配備する小型除雪車等の無償貸し出しによる地方道路除雪支援
- 自治体からの要請に対し各種整備局保有機械を貸し出し



写17：小型除雪車（ハンドガイド式）



写18：除雪ドーザー

お願い

大雪時は不要不急の外出を控えてください！

◆ 雪みち情報はこちらから→「おしえて！雪ナビ」

URL <https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/yukinavi/>

◆ 道路の異状を発見したら・・・「道路緊急ダイヤル」へ

